


「内頸動脈内膜剥離術(CEA)パス」患者用

患者さんには、クリニカルパスに基づいた医療をおこないます

病棟 室 様
 説明年月日： 年 月 日

項目	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日		
イベント	～入院まで	入院日	手術当日	ICU入室中	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目以降	術後7日目	術後8日目	
食事	【必要な物】 □内服中の薬 (入院期間分) □お薬手帳 ※入院時薬剤師が薬剤の内容を確認します	21時以降食べられません	夜中0時頃より水分は摂れません	食事・水分は摂れません	少量の水を飲んで、むせがないか確認後は、飲水が可能です 昼食より全粥食開始になります ※むせやすい場合は、食事の形態を検討します		朝食より常食を予定します				
清潔	□同意書 (外来で渡された場合) □本用紙	シャワー浴が可能です	シャワー浴は控えていただきます		体を拭きます 術翌日は術衣から寝衣に着替えます			医師の許可が出た後に、シャワー浴が可能です			
活動	その他 □入院案内に記載されているもの	手術後の創部安静に必要な ソフトネックカラー をご準備ください	弾性ストッキングを着用します	★ソフトネックカラーを装着します★ 術直後～ ベッド上安静期間です 術後1日～3日 ベッド上で過ごしていただきます。移動は車椅子を予定します 術後4日以降 ソフトネックカラー装着下での歩行を予定します ※初回歩行時は看護師が付き添います ※歩行開始後は弾性ストッキングの着用は不要です							
排泄	【内服薬について】 □手術に影響のあるお薬 (糖尿病薬、抗凝固薬) の休薬指示をご確認ください	手術に行く10分前までに お手洗いを済ませてください	尿道カテーテルを留置します 排便はベッド上排泄になります	トイレにいける状態になったら尿道カテーテルを抜きます							
検査処置点滴		採血	CT	採血、CT、レントゲン	術後3日目頃に創部のガーゼを外す予定です 必要に応じて採血などの検査を実施します						
		患者識別バンドを着けます	手術室に行く前に点滴をします	抗生剤の点滴をします		食事の摂取量をみながら、点滴の終了を決めます					
内服薬	□抗血小板剤は中止指示がない場合は継続してください (バイアスピリン、プラビックス、エフィエント、プレタールなど)	当日内服指示がある場合は、少量の水で内服していただきます	医師の指示に従い内服してください 術後一時休薬した抗血小板剤は術後3日目以降に再開します								
説明	※看護師が入院生活について説明します ※麻酔科医師、手術室看護師が病室に説明に伺うことがあります	手術開始時間は看護師より説明します ICUへ入室の持ち物について確認します	手術後は、首の安静がとても大切です ・安静が守られないと頸動脈の創部から出血を起こす可能性があります ・医師の指示に従いソフトネックカラーを必ず着用してください ・手術後、安静中は首を動かさないようにしてください ・排便する際は、いきまないようにしましょう ※創部の安静について分からない事や不安な事がありましたら看護師にご相談ください				入院中に手術の結果や今後の診療について説明があります ※退院後創部から出血したり膿が出てきた場合、診療科当番医 (休日夜間は救急外来) へお問い合わせください		退院は治療後の経過で判断します ※10時間後に会計の案内があります。外来棟1階でお会計をお願いします		

患者さんの状態により、パズル内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別にご説明いたします パス作成：2026年3月東京女子医科大学病院